

独自の手ぶれ補正機構と高性能光学 12 倍「メガズーム」を搭載し、  
 クラス最速<sup>1</sup>の「ジェットAF」を実現した 400 万画素デジタルカメラ  
**『コニカミノルタ ディマージュ (DiMAGE) Z3』新発売**

2004年7月7日

コニカミノルタフォトイメージング株式会社(社長:宮地 剛)は、独自のCCDシフト方式手ぶれ補正機構「Anti-Shake」(アンチシェイク)と高性能光学 12 倍「メガズーム」を搭載し、動体予測機能を備えたクラス最速<sup>1</sup>の「ジェットAF」を始めとする高速レスポンスを実現した約 400 万画素の高性能デジタルカメラ『コニカミノルタ ディマージュ Z3』を新発売いたします。運動会をはじめとするスポーツイベントなどに最適なデジタルカメラです。



(上)ブラック  
(右)ユーロシルバー



|        |  |
|--------|--|
| 商品名    | 『コニカミノルタ ディマージュ Z3』  |
| 発売予定日  | 8月6日   |
| 希望小売価格 | オープン価格   |
| 標準付属品  | SD メモリーカード(16MB)、単 3 形アルカリ乾電池 4 本、ネックストラップ NS-DG7000、AV ケーブル AVC-700、USB ケーブル USB-2、レンズキャップセット LF-243、アクセサリシューキャップ SC-1000、ディマージュビューアーCD-ROM、動画編集 CD-ROM Arcsoft VideoImpression Version 2 CD-ROM(Windows 版のみ) |
| 当初月産台数 | 50,000 台   |

今回発売する『コニカミノルタ ディマージュ Z3』は、当社の高倍率ズーム・高速 AF デジタルカメラ「ディマージュ Z」シリーズとして初めて、手ぶれ補正機構「Anti-Shake」を搭載した機種です。

「Anti-Shake」は、ボディ内で CCD を動かしてぶれを打ち消す独自の CCD シフト方式の手ぶれ補正機構で、手元の細かく震える揺れだけでなく、体全体の大きくゆっくりした揺れにも対応していますので、高倍率の望遠撮影時に大きな威力を発揮するばかりでなく、薄暗い夕暮れ時の撮影においても、フラッシュや三脚に頼らなくても、手ぶれを大幅に抑えた撮影が可能です。レンズ内部に補正機構を持たないため、レンズの設計に制約を与えることがなく、高画質でありながらコンパクト化も実現しています。

また、クラス最速<sup>1</sup>の「ジェットAF」を実現。光学 12 倍「メガズーム」を搭載しながら、広い撮影領域において、快適に動作し、シャッターチャンスを見逃しません。さらに動体予測機能を搭載しているため、動きの速い被写体に対しても大いに威力を発揮します。

その他、ビデオカメラ並みの高画質動画「ハイグレードムービー」の撮影が可能です。新開発の「サイレントズーム」により、動画撮影中にもズーム音を軽減、手ぶれ補正機構や光学ズーム機能をフルに活かして、快適に撮影することができます。

上質感を感じさせる先進的なユーロテイストデザインを採用し、軽量コンパクトなボディと高い操作性を実現しています。ボディカラーはブラックと、ユーロシルバー(限定販売)の 2 色をご用意しています。

<セールスポイント>

1. CCD シフト方式手ぶれ補正機構を備えた、高性能光学 12 倍「メガズーム」
2. 動体予測機能搭載、クラス最速<sup>1</sup>の「ジェットAF」を始めとする高速レスポンス
3. ビデオカメラ並みの高画質動画「ハイグレードムービー」
4. 先進のコンパクトデザインと高い操作性
5. 思いのままの撮影を可能にする多彩な機能

## <主な特長>

### 1. CCDシフト方式手ぶれ補正機構を備えた、高性能光学12倍「メガズーム」

#### 独自のCCDシフト方式手ぶれ補正機構「Anti-Shake」を搭載

上位機種「ディマージュ A」シリーズの機能である手ぶれ補正機構「Anti-Shake」を搭載しています。角速度センサーで手ぶれを検出し、ボディ内で CCD を上下左右方向に動かしてぶれを打ち消す CCD シフト方式のため、電子的な手ぶれ補正と違い画質劣化がありません。また、レンズ内部に補正機構を持たないため、レンズの設計に制約を与えることがなく、高画質なレンズを実現することが可能になるとともに、コンパクト化も実現しています。

シャッター速度約 2~3 段分の補正効果<sup>2</sup>が得られるので、高倍率の望遠撮影時に大きな威力を発揮するばかりでなく、薄暗い夕暮れ時の撮影においても、フラッシュや三脚に頼らなくても手ぶれを大幅に抑えた撮影が可能です。例えば、普通に撮ると手ぶれを起こしやすいシャッタースピード 1/60 秒での望遠撮影でも、手ぶれ補正機構により、手ぶれ補正オフで 1/500 秒相当で撮るのと同じ程度に補正します。さらに、手元の細かく震える揺れだけでなく、体全体の大きくゆっくりした揺れにも対応しています。

#### 迫力の光学12倍「メガズーム」×デジタル4倍ズーム

焦点距離 35 - 420mm 相当 (35mm フィルム換算) の広い撮影領域を実現した光学 12 倍の「メガズーム」を搭載しています。最大 4 倍までのデジタルズームと合わせれば、最大 48 倍 (1680mm 相当) までの撮影が可能。遠くのものも引き寄せて大きく写すことができるので、スポーツシーンや結婚式などのイベント、風景など、様々なシーンで活躍します。

#### 高性能 GT APO レンズ搭載

10 群 13 枚のレンズ構成をもつ、新設計の「GT APO レンズ」を採用。AD (異常分散) ガラスを 2 枚使用し、様々な光学収差を補正するとともに、画面中心から周辺に至るまでコントラストの高い鮮鋭な描写を実現しています。

#### 高精細約 400 万画素 CCD、独自の画像処理技術「CxProcess (シーエックスプロセス)」による高画質

約 400 万画素 CCD を搭載し、細かい柄や文字の識別など微細な部分まで高精細に撮影できます。150dpi で約 B4 サイズ相当、銀塩写真に迫る 300dpi の高解像度出力では約 A5 サイズ程度までのプリントアウトが可能です。

また、独自の画像処理技術「CxProcess」により、定評のある描写力の高さに加えて、被写体の質感をより見た目に忠実に再現しています。

### 2. 動体予測機能搭載、クラス最速<sup>1</sup>の「ジェット AF」を始めとする高速レスポンス

#### 動体予測機能を備えた、クラス最速<sup>1</sup>「ジェット AF」

映像 AF 方式に AF 演算用の ASIC を搭載したことに加え、フォーカシング駆動の高速化、CCD から的高速画像読み出しなどにより、クラス最速の AF 性能を実現した「ジェット AF」を搭載。フォーカス時間が広角側で約 0.15 秒、望遠側でも約 0.2 秒 (当社測定条件による) という圧倒的な速さの高速 AF を実現しました。また、5 点ワイド AF、AF 中の色情報を利用した主要被写体の人物検知アルゴリズムの採用により、AF の精度をさらに向上させています。

さらに、動体予測フォーカス制御機能も搭載。被写体の動きを先読みしてピントを制御するので、動きが速く迫ってくる被写体などに対して高いピントの精度を保ちます。

#### ストレスを感じさせない高速連続撮影機能

約 2.5 コマ / 秒の連続撮影モードに加え、約 10 コマ / 秒の高速連続撮影が可能な「UHS (ウルトラハイスピード) 連続撮影」モード (記録画素数: 1280 × 960) で、スムーズな連写が楽しめます。

また、シャッターチャンス待ち伏せして、決定的瞬間を逃さず撮れる「シャッターチャンス連続撮影」モードを搭載。シャッターボタンを押し続けている間は、最新の撮影画像を内蔵メモリに常に上書きしながら連写を続け、ここ一番の瞬間で指を離れた時点で、内蔵メモリに保管されている画像を、最新のものから過去に遡ってカードに記録するので、動きの速いシーンでも決定的瞬間を逃しません。

#### 広い撮影領域で、快適な高速レスポンス

起動時間<sup>3</sup>約 1.7 秒、リリースタイムラグ<sup>4</sup>約 0.06 秒、撮影間隔<sup>5</sup>約 1.0 秒を達成。光学 12 倍ズームという広い撮影領域で、ストレスを感じることなく操作できる快適な動作速度を実現しています。

### 50 フレーム/秒の高品位「リアルライブビュー」

撮影時に液晶モニターに表示されるライブビュー画像のフレームレート(1秒あたりに液晶モニターに出力される画像のコマの数)は、50 フレーム/秒と高品位ながら高速化を実現しています。この、滑らかな動きのライブビュー画像を得ることができる「リアルライブビュー」により、とくに動く被写体に対して優れたフレーミングの追従性能を発揮します。

## 3. ビデオカメラ並みの高画質動画「ハイグレードムービー」

### 手ぶれ補正対応の高画質動画撮影「ハイグレードムービー」

VGA サイズ(640×480)・30 フレーム/秒という音声付の滑らかな動画を、ビデオカメラ並みの品質で撮影できます。また、画質は、640×480 ファイン、640×480 スタンダード、320×240 スタンダードの3種類からの選択が可能です。動画撮影中にも、手ぶれ補正機構や光学12倍のズーム機能をフルに活かすことができ、4倍のデジタルズームも選択が可能です。また、新開発のサイレントカム機構により、動画撮影中のズーミング作動音を大幅に軽減した、「サイレントズーム」を採用しています。

### 動画撮影の幅を広げる「ロングムービー」「ナイトムービー」

メモリーカードの容量いっぱいまで、長時間の動画記録ができる「ロングムービー」、夜間や暗い場所でもカラー動画撮影を楽しめる「ナイトムービー」機能を備えています。

## 4. 先進のコンパクトデザインと高い操作性

### コンパクトデザインと高い操作性

光学12倍の「メガズーム」と高性能の手ぶれ補正機構を搭載しながら、軽量コンパクトなボディに仕上げられています。しっかりと構えて撮影できるホールディング性の良いグリップをはじめ大き目の操作部材により、分かりやすく安心して撮影することができます。

電源には単3形乾電池(4本)に対応。急な電池切れの際にも簡単に調達できる安心感を提供します。

### ユーロテイストの先進デザイン

デザインは、欧州のデザイン事務所とのコラボレーションを実施。ラフデザインからデザインの完成までのデザイン業務を一環して欧州で実施することにより、親しみやすさの中にも上質感を感じさせる先進的なユーロテイストデザインとしました。ボディカラーは、ブラックと、ユーロシルバー(限定販売)の2色をご用意しました。

## 5. 思いのままの撮影を可能にする多彩な機能

### 撮影範囲を広げる様々な機能

#### 最短1cmまで近づける「スーパーマクロ」

レンズ先端から最短1cm(焦点距離は35mmフィルム換算で63mm)まで近づける「スーパーマクロ」機能を搭載。小物や昆虫、花などを大きくアップで撮影することも可能です。

#### 風景など撮影領域を広げる、ワイドコンバーターに対応

撮影領域をさらに広げるアクセサリとして「ワイドコンバーターキット ZCW-300」(別売)を新規開発しました。これを装着することにより、0.75倍・26mm相当(35mmフィルム換算)の画角を得ることができるため、狭い室内での撮影や風景撮影などの撮影時に威力を発揮します。

#### 外部フラッシュ装着可能

便利に使える内蔵フラッシュ以外に、大光量の外部フラッシュ(別売)の装着が可能ですので、室内や夜のイベントやパーティなどでの、被写体まで距離がある撮影でも安心です。

### 充実の撮影・作画機能

- 長時間露光時に発生しやすい粒状ノイズを低減する「スローシャッターノイズリダクション機能」を搭載しています。夜景撮影などで威力を発揮し、滑らかできれいな画像を提供します。
- P(プログラムAEモード)、A(絞り優先AEモード)、S(シャッター優先AEモード)、M(マニュアルモード)の4つの露出モードを搭載しています。
- 撮影状況からカメラがシーン(ポートレート、スポーツ、風景、夕景、標準)を自動判別して、露出制御やホワイトバランス、コントラスト、シャープネスなどの画像処理を行う「フルオートシーンセレクター」を搭載しています。
- 撮影前に輝度分布を確認することができる、「リアルタイムヒストグラム(輝度分布)」表示が可能です。また、撮影した画像のヒストグラム表示も可能です。

### その他便利な機能

- ・ USB ケーブルで PictBridge 対応プリンタと直接接続するだけで、パソコンを介することなくプリントアウトが可能です。
- ・ 再生時、縦位置で撮った画像を回転させ縦位置のまま見ることができる「再生画像の回転機能」を搭載しています。
- ・ フラッシュモードボタンを、自分が良く使う機能に設定を変更することが可能です。ドライブモード・ホワイトバランス・フォーカスモード・カラーモード、撮像感度の5つから選択できます。
- ・ 音楽から動画まで多彩に使える編集ソフト「Arcsoft VideoImpression Version 2 CD-ROM」を標準同梱しています。(Windows 版のみ)

- 1: 光学10倍ズーム以上のレンズ一体型のデジタルカメラにおいて 2004年7月1日現在
- 2: 手ぶれ補正効果(段数)に関しては、撮影状況により異なります。
- 3: メインスイッチONから、液晶モニター点灯までの時間
- 4: シャッターボタン半押しでフォーカスロック後、シャッターボタンを押し込んでから露光開始するまでの時間
- 5: シャッターボタンを押し込んでから、次にリリースできるようになるまでの時間(フォーカス時間除く)
- 6: カードの性能・および撮影条件によっては、撮影残り時間があっても途中で撮影が終了してしまうことがあります。

### <主な仕様>

|     |  |  |
|-----|--|--|
| 撮像部 | 有効画素数<br>撮像素子<br>撮像感度 (ISO)<br>ホワイトバランス<br><br>シャッター<br>シャッター速度  | 約400万画素<br>1/2.5型総画素約420万画素インターラインCCD、原色フィルター付き<br>オート (ISO50 ~ 200相当)、ISO50、100、200、400 相当<br>オート、プリセット (昼光、曇天、白熱灯、蛍光灯、フラッシュ)、<br>カスタム設定<br>CCD電子シャッターと電子制御メカニカルシャッター併用<br>Pモード・Aモード時4 ~ 1/1000秒、Mモード・Sモード時15 ~ 1/1000秒、<br>タイム露光 (最長30秒)、AUTO、シーンセクターモード時2 ~ 1/1000秒   |
| レンズ | レンズ構成<br>焦点距離<br>開放絞り値<br>撮影距離<br><br>ズーム方式  | 10群13枚<br>5.83 ~ 69.9mm (35mmフィルム換算で35 ~ 420mm相当)<br>F2.8 ~ F4.5<br>通常時: ワイド 0.6m ~ 、テレ2.0m ~ (レンズ先端から)<br>マクロモード時: ワイド0.1m ~ 1.0m、テレ1.2 m ~ 2.5m (レンズ先端から)<br>スーパーマクロモード時: 1cm ~ 100cm (レンズ先端から)<br>(焦点距離 35mm換算63mm時)<br>最大撮影倍率: 0.2倍 (35mmフィルム換算で1.2倍相当)、<br>最大撮影倍率時の被写体サイズ: 約31 × 23mm<br>電動ズーム  |
| 記録部 | 記録媒体<br>記録ファイル形式<br><br>Exif Print<br>PRINT Image Matching<br>PictBridge<br>画面アスペクト比<br>記録画素数<br>画質モード<br>記録枚数<br>(16MB, 2272 × 1704)<br>カラーモード<br>シャープネス<br>コントラスト<br>消去機能<br><br>フォーマット機能<br>メール画像作成機能 | SDメモリーカード、マルチメディアカード(MMC)<br>静止画: JPEG、DCF2.0準拠、Exif2.2 準拠、DPOF(Ver.1.1)のプリント機能<br>対応<br>動画: Motion JPEG(MOV)、音声付き (モノラル)<br>対応<br>対応<br>対応<br>4 : 3<br>2272 × 1704、1600 × 1200、1280 × 960、640 × 480<br>ファイン、スタンダード、エコノミー<br>ファイン: 約 6 枚、スタンダード: 約 14 枚、エコノミー: 約 27 枚<br><br>ビッドカラー、ナチュラルカラー、モノクロ、セピア<br>3段階調節可能<br>3段階調節可能<br>あり (1コマ、全コマ、指定コマ)、クイックビュー (撮影モード) 時の消<br>去可能、誤消去防止機能あり (1コマ、全コマ、指定コマ)<br>あり<br>あり (640 × 480) |
| 表示部 | ファインダー形式   | 電子ビューファインダー 視野率: 約100%<br>0.3型 画素数: 約11.8万画素   |

|       |  |  |
|-------|--|--|
|       | 液晶モニター<br><br>表示内容   | 1.5型 (3.8cm)<br>デジタルインターフェイスTFTカラー、画素数：約7.8万画素、<br>視野率：約100%、モニター自動感度アップあり<br>撮影時：ライブビュー (50フレーム/秒)、各種状態表示、アフタービュー、<br>マニュアルフォーカス時拡大表示、ライブビュー画像のヒストグラム表示<br>(輝度)<br>再生時：再生画像<1コマ、インデックス6コマ、スライドショー、縦画像の<br>手動回転可能、拡大表示 (2272×1704時：0.2倍刻みで×1.2～×6.0、スク<br>ロール可能)、動画、再生画像のヒストグラム表示 (輝度)、各種状態表<br>示  |
| AF部   | フォーカス方式<br>フォーカスエリア<br><br>フォーカス制御<br><br>フォーカスロック   | 映像AF方式<br>5点測距ワイドフォーカスエリア<br>ワイドフォーカスエリア/ローカルフォーカスエリア(フォーカスエリア<br>セレクト機能)切り替え可能<br>ワンショットAF、コンティニューAF(動体予測機能あり)、フルタイムAF、<br>マニュアルフォーカス切り替え可<br>ワンショットAF時、シャッターボタン半押しで可能  |
| AE部   | 露出モード<br><br>フルオートシーンセレクト<br>ター<br>シーンセクター<br><br>測光方式<br>AEロック<br>露出補正  | P(プログラムAE)、A(絞り優先AE)、S(シャッター優先AE)、M(マニュアル<br>露出)<br>(カメラが自動判別) ポートレート、スポーツ、風景、夕景、標準<br><br>(任意選択) ポートレート、スポーツ、風景、夕景、夜景ポートレート・<br>夜景、標準<br>多分割測光 (256分割)、スポット測光、中央重点的平均測光<br>可能 (シャッターボタン半押しによるロック)<br>±2Ev (1/3Evステップ)   |
| フラッシュ | フラッシュ制御方式<br>フラッシュモード<br><br>フラッシュ連動距離<br>(撮像感度AUTO時)<br>充電時間<br>調光補正<br>外部フラッシュ(別売)   | P-TTL調光<br>AUTO、Pモード、シーンセレクトモード時：自動発光、赤目軽減自動発光、<br>強制発光、スローシンクロ<br>A,S,Mモード時：強制発光、赤目軽減強制発光、スローシンクロ<br>*内蔵フラッシュを押し下げることにより発光禁止<br>ワイド端：約0.2～4.0m(レンズ先端から)<br>テレ端：約1.2～2.5m(レンズ先端から)<br>約7秒<br>±2Ev(1/3Ev ステップ)<br>フラッシュ〔PROGRAM FLASH 5600HS(D)、同3600HS(D)、同2500(D)〕  |
| 撮影機能  | ドライブモード<br><br>セルフタイマー<br>連続撮影<br><br>UHS連続撮影<br>シャッターチャンス連続<br>撮影<br><br>連続ブラケット<br>ノイズリダクション機能<br>デジタルズーム<br>日付写し込み機能<br>操作音 | 1コマ撮影、連続撮影、UHS(ウルトラハイスピード)連続撮影、シャッター<br>チャンス連続撮影、セルフタイマー撮影、ブラケット撮影<br>約10秒、約2秒<br>通常連続撮影：約2.5コマ/秒 (2272×1704)、連続撮影枚数：5枚(2272×<br>1704、スタンダード時)<br>約10コマ/秒(1280×960)、連続撮影枚数：15枚<br>連続撮影可能コマ数<br>通常連続撮影時：約5コマ(約2秒前まで)(2272×1704・スタンダード時、<br>撮影枚数は目安であり、被写体及び条件によって異なる)<br>UHS連続撮影時：15コマ(約1.5秒前まで)<br>露出ずらし量：1.0Ev、0.5Ev、0.3Ev 枚数：3枚<br>あり/なし選択可能<br>0.2倍ステップで最大4.0倍(光学ズームと合わせて最大48倍)<br>あり<br>操作音2種類、シャッター音2種類、AF音2種類、音量調節可能 |
| 動画    | 記録ファイル形式<br>記録画素数<br>フレームレート<br>録画時間<br><br>ナイトムービー機能<br>動画撮影中のAF<br>動画撮影中の光学ズーム   | Motion JPEG (MOV)、音声付き(モノラル)<br>640×480ファイン、640×480スタンダード、320×240スタンダード<br>30フレーム/秒、15フレーム/秒<br>無制限(記録媒体の容量、電池寿命に依存)<br>320×240スタンダード、15fps、16MBのSDメモリーカード使用時：約58秒<br>あり(ON/OFF 選択可能)<br>あり/なし、マニュアルフォーカス選択可能<br>常に有効  |

|                                   |   |   |
|-----------------------------------|---|---|
|                                   | 動画再生機能  | 再生時音量調節可能、早送り巻き戻し可能、動画の一時停止時に画像のコマ送り可能、セレクトショット機能   |
| 動作時間                              | 起動時間(撮影,再生)<br>リリースタイムラグ<br><br>フォーカス時間<br>撮影間隔<br><br>再生間隔 | 約1.7秒(メインスイッチONから液晶モニター点灯まで)<br>約0.06秒(シャッターボタン半押しでフォーカスロック後、シャッターボタンを押し込んでから、露光開始するまでの時間)<br>ワイド:約0.15秒、テレ:約0.2秒<br>約1.0秒(シャッターボタンを押し込んでから次にリリースできるようになるまでの時間、フォーカス時間除く)<br>約0.2秒  |
| 電源                                | 使用電池<br>外部電源<br>撮影可能コマ数<br><br>連続再生時間                       | 単3形乾電池4本(アルカリ乾電池 充電式ニッケル水素電池、)<br>DC 6V (AC アダプター使用時)<br>約170コマ CIPA*準拠(付属の単3形アルカリ乾電池、付属SDメモリーカード使用)<br>*CIPA:カメラ映像機器工業会<br>約220分 当社試験条件(付属の単3形アルカリ乾電池使用時)  |
| PCインターフェース                        |   | USB<br>USB 2.0対応機器に接続された場合は、Full speed(12Mbps)での転送速度となります   |
| AV出力                              |   | NTSC/PAL切り替え可能  |
| サイズ                               |   | 108.5(幅)×80(高さ)×83.5(奥行き) mm  |
| 質量(重さ)                            |   | 約335g(電池、記録メディア別)   |
| 使用温度範囲                            |   | 0~40  |
| 標準付属品                             |   | SDメモリーカード(16MB)、単3形アルカリ乾電池4本、ネックストラップNS-DG7000、AVケーブルAVC-700、USBケーブルUSB-2、レンズキャップセットLF-243、アクセサリシューキャップSC-1000、ディマージュビューアーCD-ROM、動画編集ソフトArcsoft VideoImpression 2 CD-ROM(Windows版のみ)  |
| 別売りアクセサリ<br>*価格はいずれも希望小売価格(税別)です。 |   | カメラケースCS-DG900 3,800円、カメラケースCS-DG501 3,500円<br>本革ネックストラップNS-DG1000 5,000円<br>ワイドコンバーターキットZCW-300 18,500円<br>フィルター/コンバーター装着用アダプターリングZCA-300 2,500円<br>ACアダプターAC-1L 4,500円、<br>外部フラッシュ5600HS(D) 55,000円、3600HS(D) 28,000円、<br>2500(D) 20,000円 |

記載の仕様は当社試験条件によります。

## 対応 PC

USBポートを標準装備し、Windows XP (Home/Professional)、Windows Me、Windows 2000 Professional、Windows 98、Windows 98 がインストールされた IBM PC / AT 互換機

USBポートを標準装備し、Mac OS 9.0~9.2.2、Mac OS X v10.1.3~10.1.5、v10.2.1~10.2.8、v10.3~10.3.3 がインストールされた Apple Macintosh シリーズ

DiMAGE、CxProcess は、コニカミノルタフォトイメージング株式会社の登録商標です。

その他記載の会社名及び商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

DPOFIは、キヤノン株式会社、イーストマン・コダック社、富士写真フイルム株式会社、松下電器産業株式会社が、共同で提案したフォーマットです。

## お問い合わせ先

|         |   |  |
|---------|---|--|
| 報道関係    | (一般紙、経済誌)   | (写真業界紙/誌、専門誌、一般誌)                                    |
|         | コニカミノルタホールディングス株式会社<br>広報グループ TEL.03-6250-2100  | コニカミノルタフォトイメージング株式会社<br>総務部広報宣伝グループ TEL.03-3349-5030 |
| お客様     | コニカミノルタお客様フォトサポートセンター<br>ナビダイヤル TEL.0570-007111<br>ダイヤルイン TEL.06-6532-6205  |  |
| インターネット | コニカミノルタホームページ : <a href="http://konicaminolta.jp/">http://konicaminolta.jp/</a><br>コニカミノルタカメラ統合ポータルサイト : <a href="http://ca.konicaminolta.jp">http://ca.konicaminolta.jp</a><br>「ディマージュ」製品情報サイト : <a href="http://konicaminolta.jp/dimage/">http://konicaminolta.jp/dimage/</a> |  |